

# イベントスケジュール

|                 |                                                                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10:00           | 開場・ワークショップブースオープン                                                                                                      |
| 13:00           | 森林利活用ビジョンキックオフイベント開始挨拶                                                                                                 |
| 13:15<br>~14:30 | トークセッション<br>山下 詠子氏 (東京農業大学准教授・柳津町森林利活用ビジョン検討会座長)<br>目黒 照枝氏 (木工房MEGURO代表・柳津町森林利活用ビジョン検討会委員)<br>佐塚 こころ氏 (2025ミス日本みどりの大使) |
| 15:00           | ワークショップブースクローズ イベント終了                                                                                                  |



## 参加無料 森林ワークショップ

### 01 自分好みのアロマスプレー作り



所要時間  
15分程  
先着  
200名様

南会津など国内の里山でとれた植物から自家蒸留した和精油「かおる里山」ブランドを展開する株式会社一十八日さんと一緒に自分好みの香りでアロマスプレー作り！

### 02 菌床きくらげ育ててみよう！



所要時間  
20分程  
先着  
100名様

福島県きのこ振興センターの講師により福島県のキノコの豆知識を教わりながら、菌床きくらげの発生処理を行い、マイ菌床きくらげを育ててみましょう！

### 03 丸太切りワークショップ



所要時間  
20分程  
先着順で  
ご案内

柳津町林業地域おこし協力隊員による、柳津町の広葉樹や針葉樹の丸太切り実演や、丸太を切ってみる体験などができるワークショップです！

### 04 生木からスプーンや食器作り！

じっくり木と触れ合う1日に！グリーンウッドワークという、生木を削る新しい木工を楽しみましょう。  
岐阜県立森林文化アカデミー教授の久津輪 雅さんが教えます。



所要時間  
約4時間  
要予約  
先着8名

ご予約は  
こちら！  
(google フォーム)



10:00 講師あいさつ・参加者自己紹介  
10:10 グリーンウッドワーク概論  
- そもそもグリーンウッドワークとは？  
- どんな道具を使う？どんな木を削る？  
- どんなものを作る？  
10:20 斧でスプーンの形にはつる  
12:30 昼食休憩 (各自ご用意ください)  
13:30 フックナイフでさじ面を削る  
14:00 ストレートナイフで全体を仕上げる  
15:00 完成

## 木育キャラバン

inやないづ

木ってどんな色？どんな感触？  
たくさんの木のおもちゃを持って  
楽しいキャラバンがやってくる！

NPO法人Lotusが主催する「木育キャラバン」。  
大小様々な木のおもちゃで遊べる大人気のイベントです！  
親子で思う存分、木に触れてみませんか？

※基本参加無料。一部有料の体験ブースがあります。



## イベント会場



柳津町 地域住民交流センター  
ゆきげ館

柳津町立  
西山小学校体育館  
(ゆきげ館に隣接)

〒969-7321  
福島県河沼郡  
柳津町砂子原居平406  
TEL:0241-43-2111



会津若松から

車で約50分

郡山から

車で約1時間半  
(磐越自動車道使用)

新潟から

車で約1時間半  
(磐越自動車道使用)



## 「たからのやまの日」とは？

柳津町では昨年度、様々な世代の町民や専門家の皆様と検討会を重ね、「柳津町森林利活用ビジョン」の策定を進めてきました。

その中で、参加者の皆様から出てきたのが「宝の山」という言葉。奥会津の森林は、家や道具を作るための木材、紙の原料になる植物栄養たっぷりの山菜など「衣・食・住」を支える「宝」でいっぱい。

この「宝の山」を50年後も繋いでいこう。そんな想いをみんなで共有するイベントとしてこの「たからのやまの日」を開催します。